2-3 宿泊施設調査

(1)調査の概要

①調査の目的

市内宿泊施設の概要ならびに宿泊者数を把握することにより、今後の本市観光推進のための基礎資料とすることを目的に、平成19年度における市内宿泊施設の現況を調査した。

②調査対象・方法

平成 18 年度調査により把握した市内宿泊施設 185 施設から廃止した 6 施設を除き、平成 19 年度新規開業した 3 施設を加えた 182 施設を今回の調査対象とした。

なお、旅館業法にもとづく許可施設のうち、簡易宿所、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設 や宿泊客を受け入れていない料理旅館などを除いたものを調査対象とした。

調査にあたっては、対象施設に対して調査票を郵送し、回収した上で電話による補足調査を行った。

③調査項目(巻末調査票参照)

- ●施設のタイプ (ホテル、旅館、簡易宿所、下宿)
- ●タイプ別(和・洋室)の室数及び定員数
- ●平成19年度の宿泊客数(実人数、延べ人数、外国人宿泊客を含む)
- ●国別、宿泊客数
- ●修学旅行団体の受入内容

④調査時期及び回答状況

●調査時期:平成20年5月~6月

●回答状況:回収数 182 施設

有効回答数 182 施設

(全問回答 42 施設、準全問回答 67 施設、部分回答 73 施設)

廃休業数 6施設新規開業数 3施設

(2) 宿泊施設の現状

①回答状況及び集計方法

今回の調査対象とした 182 (平成 19 年度新規開業した 3 施設を含む) 施設全てを有効回答数とした。

有効回答数のうち、全問回答が得られたのは 42 施設 (対有効回答数比 23.1%)、準全問回答 (宿泊者数の回答有り) が得られたのは 67 施設 (対有効回答数比 36.8%)、部分回答が得られたのは 73 施設 (対有効回答数比 40.1%) であった。

施設のタイプについては、以下の分類区分を基本とした。

・登録ホテル:国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル

・ホ テ ル:洋室の収容人数もしくは室数のいずれかが全体の過半数を占める施設で、上記

登録ホテルを除いた施設

・旅 館:和室の収容人数並びに室数が全体の過半数を占める施設

また、ホテルについて、室数(規模)をもとに以下の区分を行った。

・ホテル: 100 室以上、50 室以上 100 室未満、50 室未満の3 区分

表 2-3-1 回答状況 (タイプ、規模別)

	回答状況	有効回答数	:					
		計	全問回答	準全問回答	部分回答	廃休業等	新規開業	対象施設数
施設規模	111	(施設)	(施設)	(施設)	(施設)	(施設)	(施設)	(施設)
登録ホテ	ール	20	12	6	2	0	(0)	20
ホテル	100 室以上	58	11	31	16	0	(2)	58
	50 室以上 100 室未満	30	3	18	9	0	(0)	30
	50 室未満	20	5	4	11	0	(1)	20
を除く)	計	108	19	53	36	0	(3)	108
旅	館	54	11	8	35	0	(0)	54
	全 体	182	42	67	73	0	(3)	182
	下段:(%)	100.0	23.1	36.8	40.1	0.0	(1.6)	100.0

注:新規開業は内数値のため、()となっている。

②施設の室数及び収容人数

今回の調査結果から得られた施設分類別の宿泊施設数、室数、収容人数は下表の通りである。施設数では、登録ホテルが 20 施設、登録ホテルを除くホテルは 108 施設、旅館は 54 施設となっている。また、室数の合計は 20,690 室、収容人数の合計は 28,466 人で、昨年度調査時点より合計施設数では 3 施設の減少、部屋数では 466 室、収容人数では 489 人の増加となった。

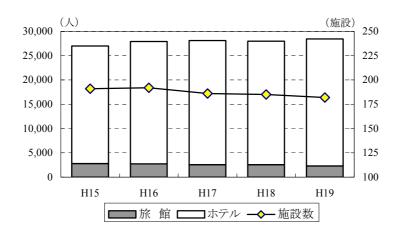
表 2-3-2 市内宿泊施設の規模別にみた室数及び収容人数 (タイプ、規模別)

	室・人員	回答数	和	室	洋	室	合	計
		凹合奴	室数	収容人数	室数	収容人数	室数	収容人数
施設規模		(施設)	(室)	(人)	(室)	(人)	(室)	(人)
登録ホテル		20	26	84	5,926	8,911	5,952	8,995
	100 室以上	58	18	72	11,014	13,210	11,032	13,282
ホテル (登録ホテル	50 室以上 100 室未満	30	32	115	2,252	2,844	2,284	2,959
を除く)	50 室未満	20	61	184	517	729	578	913
	計	108	111	371	13,783	16,783	13,894	17,154
旅館		54	742	2,161	102	156	844	2,317
3	全体	182	879	2,616	19,811	25,850	20,690	28,466

表 2-3-3 市内宿泊施設の収容能力の推移

_										
	平成 1	5年度	平成 1	平成 16 年度		平成 17 年度		8年度	平成 1	9年度
施設区分	室数	収容人数	室数	収容人数	室数	収容人数	室数	収容人数	室数	収容人数
登録ホテル	6,034	9,085	6,032	9,082	6,028	9,044	5,974	8,963	5,952	8,995
ホテル	12,103	15,113	13,021	16,085	13,410	16,515	13,305	16,446	13,894	17,154
旅館	1,050	2,806	1,021	2,750	951	2,560	945	2,568	844	2,317
全 体	19,187	27,004	20,074	27,917	20,389	28,119	20,224	27,977	20,690	28,466
施設数	設 数 191 192		18	36	18	85	18	32		

図 2-3-1 市内ホテル・旅館収容人数及び施設数推移



(3) 宿泊客数

①年間宿泊者数

ア:宿泊者数

平成19年度の全施設の年間総延べ宿泊者数は約638万人泊であった。

タイプ別にみると、登録ホテルが約 203 万人泊、ホテル(登録ホテルを除く)が約 406 万人 泊、旅館が約 29 万人泊である。

また、全施設の年間総実人数は約485万人となっており、一人あたりの宿泊日数は約1.3日と推計される。

外国人宿泊者については、年間総延べ宿泊者数は約 69 万人泊、実人数は約 38 万人である。 実人数を参照すると宿泊者の 7.8%が外国人で構成されており、一人あたりの宿泊日数は約 1.8 日と推計される。

また、外国人宿泊者の宿泊日数を施設別にみると、ホテル(登録ホテルを除く)が宿泊者一人あたりの宿泊数3.6泊と最も多く、次いで、旅館が2.8泊、登録ホテルが1.4泊となっている。

全施設の年間 うち全施設の 全施設の うち全施設の 年間総実人数 総延べ宿泊者数 年間外国人 年間外国人 総延べ宿泊者数 総実人数 (人) (人泊) (人泊) (人) 登録ホテル 2,032,035 1,538,250 310,727 445,016 100 室以上 3,239,404 213,801 2,474,905 56,923 ホテル 50 室以上 100 室未満 694,307 13,192 574,192 4,594 (登録ホテル 50 室未満 129,133 3,487 73,993 1,702 を除く) 63,219 計 4,062,844 230,480 3,123,090 289,323 13,309 184,009 4,784 旅館 全 体 6,384,202 4,845,349 378,730 688,805

表 2-3-4 年間宿泊者数 (推計値)

イ:宿泊者数の推移

年間定員稼働率(%)

宿泊者数の過去5年間の推移をみると、年間総実人数はこの5年間で最多の値に、年間総延 べ宿泊者数は「愛・地球博」が開催された平成17年度が最多のもののそれに次ぐ値となってい る。

年間定員稼働率については、平成 17 年度をピークとしていて、昨年度と比べほぼ横ばいである。

外国人宿泊者数については、総実人数、総延べ宿泊者数ともにこの 5 年間で最多の値となっている。

年 度 平成 15 年度 平成 16 年度 平成17年度 平成 18 年度 平成 19 年度 区 分 年間総実人数(人) 4,190,469 4,651,625 4,472,967 4,752,837 4,845,349 うち外国人 244,861 333,857 272,539 286,704 378,730 年間総延べ宿泊者数(人泊) 5,514,738 5,738,330 7,135,833 6,288,947 6,384,202 うち外国人 420,207 671,905 528,769 675,238 688,805

58.9

70.4

63.6

63.2

表 2-3-5 年間宿泊者数及び年間定員稼働率の推移(推計値)

注:年間定員稼働率とは、定員に占める宿泊者数の割合を示す。客室稼働率とは異なる。 年間定員稼働率=年間延べ宿泊者数÷年間収容可能人数(表 2-3-6 参照)

57.9

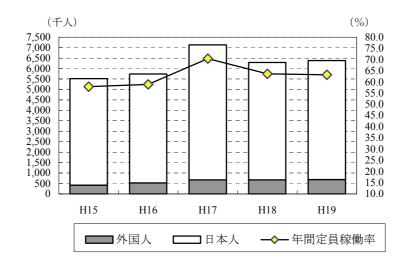


図 2-3-2 市内延べ宿泊者数の推移

·········· 推計方法 ·········

宿泊者数の推計にあたっては、各施設から得られた回答結果を最大限に活かし、推計に必要な回答が得られている施設(回答あり施設)の内容をもとに、稼働率や比率などの算定基準となる数値を推計し、全施設の推計値を算出した。

また、年間の収容可能人数(最大収容容量)は、各施設の一日あたりの収容可能人数に、その施設の平成19年度の営業日数(通年営業施設は366日)を乗じて算出した。

なお、計や全体は、施設分類別推計値や規模別推計値の積み上げ値とした。

a. 全施設の年間総延べ宿泊者数(推計値)

ア:回答あり施設の年間延べ宿泊者数(実積値)及び年間定員稼働率

年間定員稼働率は、回答あり施設を対象として 63.2%の値を得た。区分別にみると、ホテル及び登録ホテルでは 6~7 割であるが、旅館では 34.1%とホテルより低い値となった。

なお、ここでの稼働率は、年間収容可能人数に対する宿泊者数であり、客室稼働率とは異なる。

表 2-3-6 回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値及び年間定員稼働率

			1	2	3	4
		回答数	年間延べ 宿泊者数	回答あり施設 の1日収容可 能人数	回答あり施設 の年間収容 可能人数	年間定員 稼働率
		(施設)	(人泊)	(人)	(人)	(%)
登録ホテル		18	1,994,549	8,829	3,231,414	61.7
	100 室以上	42	2,455,681	10,133	3,611,202	68.0
ホテル (登録ホテル	50 室以上 100 室未満	21	507,213	2,164	789,174	64.3
を除く)	50 室未満	9	63,232	456	160,552	39.4
	計	72	3,026,126	12,753	4,560,928	66.3
旅館		19	110,102	881	322,446	34.1
全	全体		5,130,777	22,463	8,114,788	63.2

注: ③=②×366 日 (年度内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出)

 $4=0\div3$

イ:回答なし施設の年間延べ宿泊者数

回答なし施設の年間延べ宿泊者数については、回答なし施設の年間収容可能人数に、回答あり施設で求めた施設分類別・規模別の稼働率を乗じて推計値(1,253,425 人泊)を算出した。

表 2-3-7 回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値

		回答数	① 回答なし施設 の1日収容 可能人数	② 回答なし施設 の年間収容 可能人数	③ 回答あり施設 で求めた 稼働率	④ 回答なし施設 の年間延べ 宿泊者数 の推計値
			(人)	(人)	(%)	(人泊)
登録ホテル	登録ホテル		166	60,756	61.7	37,486
	100 室以上	16	3,149	1,152,534	68.0	783,723
ホテル (登録ホテル	50 室以上 100 室未満	9	795	290,970	64.3	187,094
を除く)	50 室未満	11	457	167,262	39.4	65,901
	計	36	4,401	1,610,766		1,036,718
旅館		35	1,436	525,576	34.1	179,221
至	全 体		6,003	2,197,098		1,253,425

注:②=①×366 日 (年度内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出)

 $(4) = (2) \times (3)$

年間延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

ウ:全施設の年間総延べ宿泊者数

全施設の年間総延べ宿泊者数は、前出のアの項で算出した回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値に、イの項で算出した回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値を加算して求めた (6,384,202 人泊)。

表 2-3-8 全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値

		①回答は	あり 施設	②回答 <i>t</i>	よし施設	③全	施設
		回答数	年間延べ 宿泊者数	回答数	年間延べ 宿泊者数	回答数	年間総延べ 宿泊者数
		(施設)	(人泊)	(施設)	(人泊)	(施設)	(人泊)
登録ホテル		18	1,994,549	2	37,486	20	2,032,035
	100 室以上		2,455,681	16	783,723	58	3,239,404
ホテル (登録ホテル	50 室以上 100 室未満	21	507,213	9	187,094	30	694,307
を除く)	50 室未満	9	63,232	11	65,901	20	129,133
計		72	3,026,126	36	1,036,718	108	4,062,844
旅館		19	110,102	35	179,221	54	289,323
全	全体		5,130,777	73	1,253,425	182	6,384,202

注: ③=①+②

b. 全施設の年間総実人数(推計値)

全施設の年間総実人数の推計値は、年間の延べ宿泊者数及び実人数ともに回答が得られた施設をもとに、延べ宿泊者数に対する実人数の割合を求め、実人数比率とし、その数値を前出 a のウ (表 2-3-8) で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した (4,845,349 人)。

表 2-3-9 全施設の年間総実人数の推計値

			1)	2	3	4	5
		回答数	回答あり 施設の年間 実人数	回答あり 施設の年間 延べ宿泊者数	回答あり 施設の 実人数比率	全施設の 年間総延べ 宿泊者数 推計値	全施設の年間 総実人数 推計値
		(施設)	(人)	(人泊)	(%)	(人泊)	(人)
登録ホテル		12	1,144,356	1,512,660	75.7	2,032,035	1,538,250
	100 室以上	11	416,808	545,731	76.4	3,239,404	2,474,905
ホテル (登録ホテル	50 室以上 100 室未満	3	56,294	68,107	82.7	694,307	574,192
を除く)	50 室未満	5	27,639	48,263	57.3	129,133	73,993
	計	19	500,741	662,101		4,062,844	3,123,090
旅館		11	38,532	60,625	63.6	289,323	184,009
全	全 体	42	1,683,629	2,235,386		6,384,202	4,845,349

注: ③=①÷② ⑤=④×③

全施設の年間総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

c. 全施設の年間外国人の宿泊者数(推計値)

外国人の宿泊者数については、外国人及び外国人を含めた宿泊者数ともに回答が得られた施設をもとに割合を求め、全施設の宿泊者数の推計値に乗じて算出した。

ア:全施設の年間外国人総延べ宿泊者数(推計値)

全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値については、年間の延べ宿泊者数及び外国人延べ宿泊者数ともに回答が得られた施設をもとに、延べ宿泊者数に対する外国人延べ宿泊者数の割合を求め、外国人延べ宿泊者数比率とし、その数値を前出 a のウ (表 2-3-8) で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した。

表 2-3-10 全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値

			1)	2	3	4	5
		回答数	回答あり 施設の年間 外国人延べ 宿泊者数	回答あり 施設の 年間延べ 宿泊者数	回答あり 施設の 外国人延べ 宿泊者数 比率	全施設の 年間総延べ 宿泊者数 推計値	全施設の 年間外国人 総延べ宿泊 者数推計値
		(施設)	(人泊)	(人泊)	(%)	(人泊)	(人泊)
登録ホテル		18	436,160	1,994,549	21.9	2,032,035	445,016
ナニュ	100 室以上	31	116,895	1,768,100	6.6	3,239,404	213,801
ホテル (登録ホテル	50 室以上 100 室未満	12	5,013	268,768	1.9	694,307	13,192
を除く)	50 室未満	7	1,551	57,810	2.7	129,133	3,487
C 1817 ()	計	50	123,459	2,094,678		4,062,844	230,480
旅館		15	4,026	87,454	4.6	289,323	13,309
至	上 体	83	563,645	4,176,681		6,384,202	688,805

注:3=①÷2 5=4×3

全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

イ:全施設の年間外国人総実人数(推計値)

全施設の年間外国人総実人数の推計値については、年間の実人数及び外国人実人数ともに回答が得られた施設をもとに、実人数に対する外国人実人数の割合を求め、外国人実人数比率とし、その数値を前出 b で求めた全施設の年間総実人数の推計値(表 2-3-9)に乗じて算出した。

表 2-3-11 全施設の年間外国人総実人数の推計値

			1	2	3	4	5
		回答数	回答あり 施設の年間 外国人 実人数	回答あり 施設の年間 実人数	回答あり 施設の 外国人 実人数比率	全施設の 年間 総実人数 推計値	全施設の 年間外国人 総実人数 推計値
		(施設)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)
登録ホテル		12	231,009	1,144,356	20.2	1,538,250	310,727
4 2	100 室以上	11	9,480	416,808	2.3	2,474,905	56,923
ホテル (登録ホテル	50 室以上 100 室未満	3	477	56,294	0.8	574,192	4,594
を除く)	50 室未満	5	627	27,639	2.3	73,993	1,702
2 M ()	計	19	10,584	500,741		3,123,090	63,219
旅館		10	1,003	38,352	2.6	184,009	4,784
全	: 体	41	242,596	1,683,449		4,845,349	378,730

注: ③=①÷② ⑤=④×③

全施設の年間外国人総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

②国別外国人宿泊数

国別に外国人宿泊者数の回答が得られた施設は 85 施設で、そのうち外国人の宿泊があった施設は 76 施設であり、その割合は 89.4%であった。なお、外国人の宿泊が無かったのは、旅館が 6 施設、ホテル (登録ホテルを除く) が 3 施設であった。

国別の外国人宿泊者数をみると、台湾が全体の 30.5% (85,535 人) と最も多く、次いで米国が 23.3% (65,377 人) となっている。以下、韓国 16.3% (45,804 人)、中国 15.4% (43,223 人)、オーストラリア 3.4% (9,630 人)、香港 3.2% (9,099 人)、ドイツ 2.3% (6,436 人) と続いている。

施設分類別にみると、登録ホテルでは台湾と米国が、ホテル(登録ホテルを除く)では台湾と中国が多くなっている。

表 2-3-12 国別、外国人宿泊者数

	登	ホテ	ル(登録ス	ホテルを除	()	مغمل	全	体
	録 ホ	100字	50室以上			旅	\ */-	割合
	テ	100室 以上	100室	50室未満	計	館	人数 (人)	割合(%)
	, IV	以上	未満			ДΗ		(/0)
回答数 (施設)	18	31	14	7	52	15	85	
中国	27,747	13,286	1,868	160	15,314	162	43,223	15.4
香港	8,180	852	32	-	884	35	9,099	3.2
台湾	65,438	19,482	276	82	19,840	257	85,535	30.5
米国	60,487	3,441	1,107	38	4,586	304	65,377	23.3
韓国	36,267	8,220	637	157	9,014	523	45,804	16.3
オーストラリア	3,879	5,340	180	20	5,540	211	9,630	3.4
ドイツ	5,690	567	33	25	625	121	6,436	2.3
英国	3,062	563	129	2	694	159	3,915	1.4
フランス	2,389	778	158	5	941	57	3,387	1.2
カナダタイ	2,132 2,489	674	25 10	5	704 73	137	2,973 2,562	1.1 0.9
シンガポール	2,489	8	10	2	10	-	2,362	0.9
ジャマイカ	2,009	0	228		228	-	228	0.7
ブラジル	150	10	19	4	33	4	187	0.1
マレーシア	77	102	4	_	106		183	0.1
フィリピン		102	84	_	85	25	110	0.0
スペイン	_	9	7	-	16	71	87	0.0
オランダ	-	3	_	-	3	68	71	0.0
スウェーデン	-	-	27	-	27	18	45	0.0
ベトナム	-	40	-	-	40	-	40	0.0
ロシア	-	4	26	-	30	7	37	0.0
イタリア	-	2	26	2	30	4	34	0.0
スイス	-	4	22	-	26	8	34	0.0
アイスランド	-	-	27	4	31	-	31	0.0
インドネシア	-	20		-	20	9	29	0.0
インド	-	6	3	4	13	15	28	0.0
ニュージーランド	-	7	=	-	7	20	27	0.0
フィンランド	-	7	12	-	7 12	5	12 12	0.0
ノルウェー メキシコ	4	-		-	12	-	5	0.0
メキンコ モンゴル	4	4	1 1	-	5	-	5	0.0
ポルトガル	- -	4	1	-	1	4	5	0.0
ベルギー				_		5	5	0.0
スリランカ	_	_	4	_	4	_	4	0.0
ルーマニア	_	-	<u> </u>	-	-	4	4	0.0
サウジアラビア	_	3	_	-	3	-	3	0.0
ポーランド	_	-	-	-	-	2	2	0.0
パラグアイ		1		-	1	_	1	0.0
合 計	220,060	53,497	4,947	510	58,954	2,235	281,249	100.0

③修学旅行団体の受入状況

ア:修学旅行学校数及び宿泊者数

平成19年度に修学旅行を受け入れた宿泊施設は12施設(対有効回答182施設比6.6%)で、 昨年度より2施設増加している。学校数は59校、宿泊者数は5,165人であり、昨年度(73校、5,969人)に比べ、学校数は14校減少し、宿泊者数は804人減少している。

学校分類別では、その他が昨年度に比べ学校数は14校、宿泊者数は2,101人減少している。

表 2-3-13 修学旅行団体の受入実績

		修学旅行	①	2	3
		受入施設数	学校数	宿泊者数	1 校あたり修学 旅行宿泊者数
		(施設)	(校)	(人)	(人)
登録ホテル		4	22	2,634	120
ホテル	100 室以上	3	7	1,278	183
(登録ホテ	50 室以上 100 室未満	1	1	25	25
ルを除く)	50 室未満	0	0	0	0
アで例がく)	計	4	8	1,303	163
旅館		4	29	1,228	42
	全体	12	59	5,165	88

注: ③=②÷①

表 2-3-14 修学旅行団体の受入実績(年度推移)

年度	15	年度	16 年度		17 年度		18 年度		19	年度
区分	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数
小学校	27	1,294	21	1,096	41	2,072	26	1,464	25	1,411
中学校	5	353	7	595	36	3,733	6	371	9	696
高校	11	639	4	303	31	2,886	16	1,028	14	2,053
その他	15	1,936	16	2,874	27	3,165	25	3,106	11	1,005
全 体	58	4,222	48	4,868	135	11,856	73	5,969	59	5,165

イ:地域別の受入学校数

下表は、修学旅行団体の受入学校数を地域別・学校分類別に整理したものである。

合計では 59 校中 19 校 (32.2%) が近畿地域からの修学旅行団体であり、次いで東海・北陸地域 (17 校、28.8%)、関東・甲信越地域 (10 校、16.9%) の順となった。昨年度と比較すると、関東・甲信越地域が 9 校、近畿地域が 6 校、東海・北陸地域が 4 校、北海道・東北地域が 1 校 それぞれ減少し、中国・四国地域が 2 校、九州・沖縄地域が 1 校 それぞれ増加している。また、中国からが 3 校となっている。

学校分類別では、小学校(25 校、42.4%)が最も多く、次いで高校(14 校、23.7%となっている。以下、その他(11 校、18.6%)、中学校(9 校、15.3%)となっている。

表 2-3-15 施設別、地域別修学旅行団体受入状況

回答状況	地域	計	小学校	中学校	高校	その他
施設区分	(施設)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)
	北海道・東北	2			2	
	関東・甲信越	5	1	1		3
	東海・北陸	7		3	3	1
登録ホテル	近畿	3	2			1
	中国・四国	1			1	
	九州・沖縄	4			4	
	中国・台湾・韓国	0				
	北海道・東北	0				
	関東・甲信越	2			1	1
	東海・北陸	2	1			1
ホテル(登録ホテルを含まず)	近畿	0				
	中国・四国	1			1	
	九州・沖縄	0				
	中国・台湾・韓国	3	1	2		
	北海道・東北	0				
	関東・甲信越	3	1			2
	東海・北陸	8	3	2	1	2
旅館	近畿	16	16			
	中国・四国	2		1	1	
	九州・沖縄	0				
	中国・台湾・韓国	0				
	北海道・東北	2	0	0	2	0
	関東・甲信越	10	2	1	1	6
	東海・北陸	17	4	5	4	4
全体	近畿	19	18	0	0	1
	中国・四国	4	0	1	3	0
	九州・沖縄	4	0	0	4	0
	中国・台湾・韓国計	3	1	2	0	0
	計	59	25	9	14	11

表 2-3-16 地域別修学旅行団体受入状況

	小学校		中学校		高等学校		その	り他	計	
	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員
北海道					1	145			1	145
青森県					1	290			1	290
秋田県										
岩手県										
山形県										
宮城県										
福島県										
東京都	1	45					4	708	5	753
神奈川県	-						1	33	1	33
千葉県	1	100	1	196			1	105	3	401
埼玉県	-	100	-	170			<u>-</u>	100		.01
群馬県										
栃木県										
茨城県										
新潟県					1	200			1	200
長野県					1	200			1	200
山梨県										
愛知県		1.0	2	272						4.45
岐阜県	1	10	3	373			1	64	5	447
三重県			1	14					1	14
静岡県	3	300	1	22			2	16	6	338
福井県					1	66	1	25	2	91
石川県										
富山県					3	359			3	359
滋賀県										
京都府	18	876							18	876
大阪府							1	54	1	54
奈良県										
和歌山県										
兵庫県										
鳥取県					1	238			1	238
島根県										
岡山県			1	11	1	53			2	64
広島県										
山口県										
香川県										
徳島県										
愛媛県										
高知県					1	40			1	40
福岡県					1	119			1	119
大分県					1	43			1	43
宮崎県					1	73			1	7.3
点呵乐 熊本県										
佐賀県										
					2	500			2	500
長崎県					2	500			2	500
鹿児島県										
沖縄県										
中国	1	80	2	80					3	160
合 計	25	1,411	9	696	14	2,053	11	1,005	59	5,165